

Step 1 -教科書を読んでみよう-

A Unit2 の本文 (教科書 P.30~34) を通して読んでみよう。(2回以上)

- ・【1回目】読み方や意味が分からなかった部分に、アンダーラインを引いておこう。
- ・【2回目以降】「この部分はこんな意味かな」と予測して読んでみよう。

B 教科書 P.30~34 の「語句」でわからない語句を、

辞書や Word List (教科書 P.132~141) で調べてみよう。

- ・電子辞書やインターネットの辞書の中には、語句の発音を確認できるものもあります。
(携帯電話に無料の英和辞書アプリもあるよ。)
- ・**A**で読んだときに予測した意味と、調べた意味とを比較してみよう。
- ・語句の意味が確認できたら、内容を意識しながらさらに本文を音読してみよう。(何度も読もう)

Step 2 -教科書の内容を確認しよう-

※本文を読みながら、以下の問いに答えよう。(答えはノートに書こう。)

【P.30 Part 1】

- C** 咲が持っているペンは、誰のものですか? ()
- D** ペンを渡すとき、二人はどのようなことを話していると思いますか?
日本語で簡単に書いてみよう。()

【P.32 Part 2】

- E** 壁に掛けられた絵を見ながら、ベーカー先生は何を確認していますか? ()
- F** 窓の外を見ながら、ベーカー先生は何をたずねていますか? ()
- G** 「デパート」の英語の表現を、教科書から抜き出して書いてみよう。()

【P.34 Part 3】

- H** 咲はベーカー先生に誰を紹介していますか? ()
- I** その人はどの国の出身ですか? ()
- J** ベーカー先生が気に入ったものは? ()

Step 3 -英語で書いてみよう-

※次の問いに、本文を参考にしながら英語で答えてみよう。

K **P.31『Write』**にチャレンジしよう。自分の持ち物を紹介するつもりで、「これは～です。」という英語を書いてみよう。(※**P.31『Tool Box』**の英語も参考にしよう。)

This image shows a full page of handwriting practice paper. It features four identical sets of horizontal guidelines spaced evenly down the page. Each set includes three lines: a solid top line, a dashed midline, and a solid bottom line. The background is white, and the lines are thin and light gray or blue, typical of standard handwriting guides. There is no text or other markings on the page.

【L】 P.33『Write』にチャレンジしよう。おうちの人に動物の簡単なイラストを描いてもらい、それについてたずねる英語の文を「これは～ですか。」という意味になるように、実際に英語で質問してみよう。(※P.33の『Tool Box』も参考にしよう。)

M **P.35『Write』**にチャレンジしよう。友達やお気に入りの人物を一人選び、その人のことを紹介する英語をノートに書いてみよう。(目標は3文以上。 **P.34** で、咲がアレックスの紹介をしている英語を参考にしよう。) ※**P.37『学び方コーナー③』**を読み、辞書の使い方も確認しておこう。(辞書を持っている場合は、実際に使ってみよう。)

This image shows a blank sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and extend across the width of the page. There are four distinct groups of three lines each, separated by larger gaps. Each group consists of two dark grey outer lines and one light blue inner line. The overall appearance is that of a clean, unused notebook or worksheet.

Step 4 -学んだことを振り返り,まとめよう-

【Unit 2 の新出表現】

P.31 This is my pen. (これは私のペンです.)
That is my pen. (あれは私のペンです.)

- This (That) is～で、人やものを紹介したり確認したりする場合に使う。
- this は近くの人やものを, that は離れている場所の人やものを, それぞれ指す。
- is は「～」です」に当たる。

P.33 Is that an amusement park? (あれは遊園地ですか?)
- Yes, it is. (はい, そうです。) / No, it is not. (いいえ, ちがいます。)
It is a department store. (それはデパートです。)

- 疑問文 (質問する時の文) では, is を this / that の前に出して文を作る。
- Yes / No で答えるときは, this / that を it に変える。No で答えるときは not を is の後につける。

P.35 This is Alex. (こちらはアレックスです。)
He is my friend. (彼は私の友達です。)
He is not my teacher. (彼は私の先生ではありません。)

- 一度話題に上がった人についてさらに説明する時, 男性は he を,
女性を she をそれぞれ使う。
- he, she が主語 (「～は」に当たる言葉) になるときは, this / that と同じように is を使う。

おまけの TRY

英語で書いてみよう! 「あれデパートですか?—はい, そうです。」
